

日本学術会議公開シンポジウム

「口腔保健からWell-beingを再考する」



主 催：日本学術会議歯学委員会 病態系歯学分科会、臨床系歯学分科会、基礎系歯学分科会

共 催：日本口腔科学会

後 援：先端歯学国際教育研究ネットワーク、日本歯学系学会協議会、日本生命科学アカデミー

令和5年(2023年)

岡山コンベンションセンター

(岡山県岡山市北区駅元町14-1)

5月13日(土)
15:40~17:10

Well-beingの重要性が注目されている中で、多面的かつ持続的な幸福の達成に、口腔保健の維持・向上がどのように貢献できるのかについて整理し、今後なすべき取組等につき議論する機会としたい。

プログラム

挨拶： 市川 哲雄(日本学術会議第二部会員、徳島大学大学院医歯薬学研究部教授)

浅海 淳一(岡山大学学術研究院医歯薬学域歯科放射線学分野教授、

第77回特定非営利活動(NPO)法人日本口腔科学会学術集会大会長)

講演

座長： 樋田 京子(日本学術会議連携会員、北海道大学大学院歯学研究院教授)

石丸 直澄(日本学術会議連携会員、徳島大学大学院医歯薬学研究部教授)

『国民皆歯科健診が健康に及ぼす効果の検討』

栗田 浩(信州大学歯科口腔外科学講座教授)

『唾液が反映する口腔と全身の健康』

久保庭 雅恵(大阪大学大学院歯学研究科准教授)

『口腔の健康がQOLに与える影響』

内藤 真理子(広島大学大学院医系科学研究科教授)

総合討論

進行： 中村 誠司(日本学術会議連携会員、九州大学大学院歯学研究院特任教授)

窪木 拓男(日本学術会議連携会員、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授)

討論者：栗田 浩

久保庭 雅恵

内藤 真理子

挨拶： 村上 伸也(日本学術会議第二部会員、大阪大学大学院歯学研究科教授)

